|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 提出期限：2023年８月２２日 | | | | | | | |
| 近畿実務補習所  追論文［再提出］ | | | | | | | |
| 第３回課題研究  テーマ：令和3年11月12日「会計監査の在り方に関する懇談会論点整理（金融庁）」において、「公認会計士試験制度の在り方については、公認会計士が担う役割の広がりや監査を取り巻く環境の変化を踏まえ、公認会計士に求められるべき資質に関する議論が尽くされる必要があり、中長期的な目線で継続的に検討を行う必要がある」と記載されています。  あなたは、公認会計士試験制度について、どのような変更が必要であると考えるか。少なくとも「公認会計士に求められるべき資質」と「受験者にとっての納得感」の2つの視点を含めて、あなたの考えを述べなさい。  なお、何の変更も必要ない、という結論でも構わない。 | | | | | | | |
| 研究報告書作成にあたって　※各事項にチェック（レ）を入れてください | | | | | | | |
| 私は、研究報告書作成における以下の事項を遵守し、研究報告書を提出します。  　私は、ルールを遵守し他の文献やウェブサイトからの引用には引用符を用いてその出典を  明らかにし、無断引用を行っていません。  　私は、他の補習生の研究報告書を参考にしたり、写したりしていません。  　私は、自身の経験等に基づく記述をする場合において、業務の過程で入手した情報など  守秘義務の原則に抵触する記述を行っていません。  　私は、AIソフト等を使用して文書作成を行っていません。 | | | | | | | |
| 期: |  | | 班： |  | 補習生カード番号 | |  |
| 氏名: | |  | | | | 本論字数 |  |
| [採点者コメント内容面] | | | | | | | **点　数** |
| （形式不備減点）  0点、1点～5点、6点～10点  11点～15点、16点以上 |
| [採点者コメント形式面] | | | | | | |
| （最終点数） |